

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文獻	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												異型クロイツフェルト-ヤコブ病	Vet Rec 2007; 160: 215-218	カナダで乳牛のBSE感染が確定したことで、牛肉だけでなく牛乳や乳製品が病原体プリオンを含有していることが大衆の関心事となった。このレビエューは、牛乳や初乳中のプリオン、ならびに種々の動物系における垂直および水平感染に関する研究から牛乳の安全性に関するエビデンスを検討した。エビデンスは牛乳の消費による新たなvCJD感染のリスクは無視できることを示した。
127	2007/04/26	70126	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	HBs抗原たん白質(huGK-14細胞由来)	ヒトの肝臓	日本	有効成分	有	無	無	クロストリジウム感染	Eurosurveillance 2007; 12(1): 070111	偽膜性大腸炎の患者からClostridium difficileの変異株が日本で初めて分離された。この株はNAP1、PCR ribotype 027、toxintype IIIであった。この株は以前、カナダ、米国、オランダ、英国、フランス、ベルギーにおけるアウトブレイクの原因として報告されている。
128	2007/04/26	70127	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	ウシ胎児血清	ウシの血液	オーストラリア	製造工程	無	無	無	クロストリジウム感染	YOMIURI ONLINE (2007年2月22日読売新聞)	千葉県の船橋市立医療センターは22日、同県内の50歳代の男性が、主に牛の病気の原因とされる「気腫菌」に感染し、死亡したことを明らかにした。人への感染が報告されたのは世界初である。気腫菌は傷口などから動物の体内に入り、筋肉が壊死する「気腫症」を発症させる。同センターは、「気腫菌は人には感染しないというのがこれまでの常識だった。詳しい感染経路を調べるのが今後の課題」としている。
129	2007/04/26	70128	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	ウシ血清アルブミン	ウシの血液	オーストラリア	製造工程	無	無	無			
130	2007/04/26	70129	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	DNase I	ウシの脾臓	ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
131	2007/04/26	70130	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	ウサギ抗ヒト血清アルブミン抗体	ウサギの血液	日本	製造工程	無	無	無			
132	2007/04/26	70131	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	マウス抗HBsモノクローナル抗体	マウスの血液	日本	製造工程	無	無	無			
133	2007/04/26	70132	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	トリプシン	ブタの脾臓	アメリカ	製造工程	無	無	無			